

にしかんばら  
西蒲原土地改良区（新潟県）

令和5年6月、2名の女性理事が就任  
～土地改良区の役割を幅広くPRしたい～



左から 中川副理事長、坂井理事、児玉理事、高橋理事長

### 組織の概要

面積：19,508ha  
 組合員：14,174人  
 理事：15人（うち女性員外2人）  
 監事：5人  
 職員：123人（うち女性24人）

通常理事：13被選挙区各1名及び員外（女性）2名の  
 登用方法 定数であり、立候補制による選出。

### 登用までの流れ

選挙制 ・ 選任制

令和4年11月28日 理事会／国県の方針に基づき検討  
 12月23日 理事会／次回改選時（令和5年6月）に員外理事として女性2名の登用を決定  
 令和5年3月24日 通常総代会／定款変更（定数増、員外規定）  
 6月8日 臨時総代会／員外理事2名無投票当選  
 6月16日 理事就任日（任期：令和9年6月15日まで）

さかいますみ  
坂井眞澄 理事



**経歴** 高校卒業後、地方公務員として働き、H27年に退職しました。退職後は畑仕事や地域の婦人活動、地域のボランティア活動をしています。

**理事になって思うこと**  
 （男女共同参画について思うこと、課題や解決のためにできることなど）  
 今まで理事は男性が就任していましたが、あらゆる分野で男女共同参画の推進が求められ、員外理事として就任しました。地域の方に土地改良区の仕事や役割等について、PRしたいと思っています。

**女性理事登用を進めるための秘訣**  
 （女性側からの、これから進めようとする土地改良区へのアドバイス）  
 土地改良区を知らない女性も多く、土地改良区で女性がどんな活躍ができるか、どのような役割があるのか知ってもらうことが大切。役割など、幅広くPRすることが必要だと思います。

### 坂井さんが理事を引き受けるまで

事務局  ※どのように説得したか。地域担当の理事から女性理事の必要性を説明していただきました。

坂井理事  ※引き受けた決め手。これまで土地改良区では、男性の意見で物事が決められていたが、多様な意見が出るのが今後の土地改良区や地域の農業に必要なと言われ、それなら引き受けてみようと思いました。

たかはしたかし  
高橋隆 理事長より

※女性理事登用を進めた動機やきっかけ。女性理事への期待。これから進めようとする土地改良区へのアドバイス。  
 女性理事の登用が新潟県の運営基盤強化計画に位置づけられた中で、理事会で協議を進め、各理事から候補者の推薦をお願いした結果、相応しい2名が推薦されました。理事会においても新たな目線から活発な意見をいただいています。

こだま ゆりえ  
児玉百合恵 理事



**経歴** （有）盈科（えいか）で経理・事務を担当。会社では、お米と果樹（ル・レクチェ）を栽培しています。

**理事になって思うこと**  
 （男女共同参画について思うこと、課題や解決のためにできることなど）  
 農業のいろいろな分野で詳しい方々の情報や知識を得ることができ、勉強になります。直接、意見交換や要望をお伝えすることができるので、大変良い機会になっています。

**女性理事登用を進めるための秘訣**  
 （女性側からの、これから進めようとする土地改良区へのアドバイス）  
 農業に携わっている女性が、もっと働きやすく、そして仲間をふやすための一歩が、女性理事の登用に繋がると思います。

### 児玉さんが理事を引き受けるまで

事務局  ※どのように説得したか。地域担当の理事から女性理事の必要性を説明していただきました。

児玉理事  ※引き受けた決め手。土地改良区について右も左も分からない状況でしたが、今の農業について知りたい、また地域の課題や状況を共有できたらいいなと思いました。

総務課長より

※登用によって土地改良区に生じた変化。これから進めようとする土地改良区へのアドバイス。  
 お二人とも土地改良区の業務内容については深い認識はなかったそうですが、就任後は、毎月の理事会への出席や各種研修会へ積極的に参加いただいています。事務局としても、積極的に行動していただけるよう、環境作りが必要と考えています。

みおもてがわ  
三面川沿岸土地改良区（新潟県）

令和5年10月から女性理事が就任



左から  
貝沼(実)理事、中村理事、渡辺理事、船山理事、丸山理事長、貝沼(佳)理事、相馬理事（大場理事(欠)）

**組織の概要**

面積：2,518ha（田）  
 組合員：2,806人  
 理事：8人（うち女性員外1人）  
 監事：3人（うち女性0人）  
 職員：13人（うち女性4人）

通常の仕事：3選挙区からそれぞれ立候補または  
 登用方法 5人以上の総代より候補者を推薦している。

**登用までの流れ**      選挙制 ・ 選任制

令和5年3月24日 定款変更  
 （理事定数増、員外規定）  
 9月13日 総(代)会にて選任  
 10月6日 理事就任  
 （任期：令和9年10月5日）

かいぬまかよこ  
貝沼佳代子 理事



**経歴**  
 株式会社貝沼農場の共同  
 経営者として米の生産販  
 売に携わる。

水稲47ha、ソバ10ha、  
 作業受託  
 玄米・精米販売、米加工  
 品販売（お粥缶詰・パッ  
 クごはん等）

**理事になって思うこと**  
 （男女共同参画について思うこと、課題や解決のためにできることなど）  
 この地で農業をする上で、土地改良区は大動脈  
 のような重要な役割を担っている機関だと改めて  
 感じました。員外理事として一年目なので会議は  
 緊張しますが、一農業者として課題解決のために  
 疑問や思ったことをなるべく発言するように心が  
 けています。  
 毎回学びながら女性としての立場で何ができる  
 のかを模索しているところです。

**女性理事登用を進めるための秘訣**（女性側からの、これから進めようとする土地改良区へのアドバイス）  
 役職の経験の有無に関わらず、農業に関心のある方などを候補として上げるこ  
 ともひとつの方法だと考えます。  
 面識のある方が一緒に話しやすい雰囲気があり、参加しやすくなると感  
 じました。

貝沼さんが理事を引き受けるまで

**事務局**

※どのように説得したか。  
 関係集落の区長さんに相談をしたとこ  
 ろ、全面的にご協力いただき、推薦いた  
 だきました。

**貝沼(佳)理事**

※引き受けた決め手。  
 推薦して下さった方々や、家族から  
 の後押しと、事務局の方の丁寧な説明  
 で決心しました。

まるやまただお  
丸山忠夫 理事長より



※女性理事登用を進めた動機やきっかけ。  
 女性理事への期待。  
 これから進めようとする土地改良区への  
 アドバイス。

男性社会という思いの強い土地改良区に女性が参  
 画し、女性目線からの多様な意見を発して頂き、新  
 しい風を起こしてくれる事に期待しています。

事務局コメント

※登用によって土地改良区に生じた変化。これから進めようとする  
 土地改良区へのアドバイス。

女性理事としてご活躍していただくことを期待し  
 ていますし、何よりも理事として長く続けていただ  
 くことが大切だと考えています。  
 土地改良区としても、女性目線の意見を取り入れ、  
 より良い運営となるよう努めていきたいと思ひます。

# 十全土地改良区 (新潟県)

地域のために総代から初の女性理事へ



前列 左から  
佐久間理事、五十嵐理事長  
後列 左から  
村川副理事長、番場総務担当理事  
本間事務長

## さくますみえ 佐久間澄江 理事



### 経歴

兼業農家として長年土地改良区の総代を引き受けてきました。8年前に長男が就農し経営移譲するも地域のお世話役と思い、総代として維持管理委員や圃場整備に係る委員を続けてまいりました。

### 理事になって思うこと

(男女共同参画について思うこと、課題や解決のためにできることなど)

離農増加や高齢化する地域の中で、役を引き受けられる人材が減っており、土地改良区運営に携わる人材集めや育成は喫緊の課題となっています。そうした中で、今後はより一層土地改良区への女性の協力が必要と考えます。

理事として組合員の方々に多様な問題について理解してもらえよう努め、時には人脈や経験を駆使して解決をしたいと思っています。

### 女性理事登用を進めるための秘訣(女性側からの、これから進めようとする土地改良区へのアドバイス)

実際に女性組合員は存在しているが少数であり、若い世代もないのが現状ではあります。その中で今後は地域と協力した人材育成として地域活動の延長線として女性にも参画しやすい開かれた土地改良区を目指すことが一つの方法であると思います。

## 組織の概要

面積：381ha  
組合員：356人  
理事：9人（うち女性員内1人）  
監事：3人  
職員：4人（うち女性1人）

通常の理事：申し合わせにより関係町内から1名ずつ候補者を選出する形をとっている。

## 登用までの流れ

選挙制 ・ 選任制

令和6年1月25日 前理事長退任  
3月1日 補欠選挙の公告  
3月5日 候補者届出の公告  
3月9日 通常総代会/理事補欠選挙  
3月14日 理事就任  
(任期：令和8年8月2日)

## 佐久間さんが理事を引き受けるまで



M理事

### ※どのように説得したか。

総代を長年されており、土地改良区の各種委員、農業委員を務めた経験があり、離農される組合員が多い地区に於いて佐久間さん以上の適任者がいませんので立候補しませんか。



佐久間理事

### ※引き受けた決め手。

総代を20年程引き受けてきました。念願の基盤整備事業も令和6年度完了となるなかでお礼奉公と思い引き受けました。

いからしなおふみ

## 五十嵐尚文 理事長より

※女性理事登用を進めた動機やきっかけ。女性理事への期待。これから進めようとする土地改良区へのアドバイス。

農業委員、土地改良区総代として長年の経験をお持ちですので、当土地改良区の運営にも手を貸して頂けるものと考えております。営農者としての指導及び土地改良区の理事としての職務を全うして頂くことを期待しております。

## 事務局長より

※登用によって土地改良区に生じた変化。これから進めようとする土地改良区へのアドバイス。

就任間もないことから女性理事登用による変化はまだ直接は感じられておりません。女性であるから特別な仕事を願うのではなく、他の理事同様に今後も従来通りの地区のまとめ役として各種作業や会議に参加していただく中で何かしらの良い変化が周りから生まれてくることを期待しております。